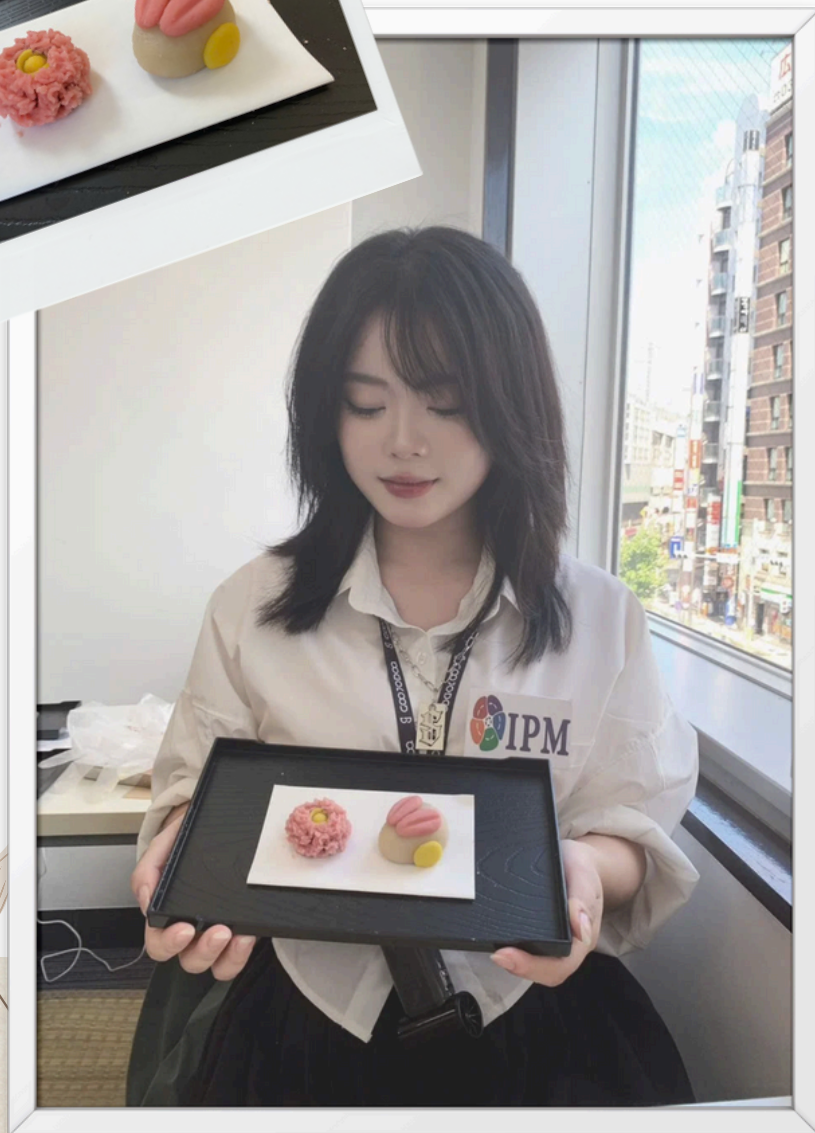


19. Van Nguyen Ngoc Han



newsletter

日本へ来たてのワタシ



今回お話を伺ったのは、今年9月に来日した実習生のHanさんです。現在は東京の監理団体で生活しながら学習しており、もうすぐ埼玉に移って仕事と生活を始める予定です。来日前に武蔵野ハイダン外国語センターで6か月間日本語を学び、N4レベルを取得したHanさんは、現在も日本語力向上のために勉強を続けています。



街並みはとてもきれいで、道を歩いているだけでも写真を撮りたくなるほどでした。



日本の街並みはとてもきれいで、道を歩いているだけでも写真を撮りたくなるほどでした。周りの人たちはみんな上品できちんとした服装で、とてもシンプルで洗練されていると感じました。

また、日本に来て、初めて地下鉄に乗りました。電車の中はとても混んでいましたが、皆静かにしていて、ベトナムのようににぎやかに話す人はいませんでした。ほとんどの人が本を読んだり、携帯電話を見たりしていて、とても落ち着いた雰囲気でした。以前は電車に乗ると酔ってしまうのではないかと心配していましたが、実際に乗ってみると全く問題なく、居心地が良かったです。特に、電車の揺れがとても少なく、立ったままでも眠れるほど静かでした。





今は監理団体の寮に住んでいるため、外出は週に1回、3時間ほどしかできません。そのため、まだあまり東京を観光できていません。最近の外出では、東京スカイツリーとその近くにある浅草寺に行く機会がありました。浅草寺では、景観や建築が本当に美しいと感じました。周辺には日本の伝統的な商品が並ぶ商店街もあり、とても楽しかったです。本当に、どこへ行っても「わあ！」と声が出てしまうほど、素敵な場所ばかりでした。



あまりに親切で丁寧な接客で、最初はどう受け答えすればよいか少し戸惑ったほどです。

日本に来る前に、日本人は少し冷たくて、他人とあまり話をしていないのではないかと思っていました。しかし、実際に接してみると、必ずしもそうではないと感じました。少なくとも、私がこれまで関わった日本の方々はそうではありませんでした。確かに外国人と接する時には、少し距離を置いているように感じましたが、必要なときにはとても親切に助けてくれます。自分の知っていることを積極的に教えてくれます。

特に、スーパーやコンビニ、ショッピングモールなどに行ったとき、日本の接客サービスの丁寧さやおもてなしの精神を強く感じました。店員さんはいつもお辞儀で挨拶し、礼儀正しい対応をしてくれます。あまりに親切で丁寧な接客で、最初はどう受け答えすればよいか少し戸惑ったほどです。ベトナムでは、もっと気軽に短いコミュニケーションが多いので、日本の丁寧な接客には慣れるまで少し時間がかかるかもしれません。





監理団体で学んだ新しいこと



現在の監理団体にはベトナム人の先生もいて、今のところは大きな困難はありません。ただ、将来ひとり暮らしを始めることを思うと、ゴミの分別をきちんとできるのか心配になります。日本のゴミ捨てルールは私にはかなり複雑で、正しい分別だけではなく、決められた曜日や時間を守って出す必要があるため、ハードルが高いと感じます。事前に十分把握していなかったり、日本語の注意をよく読めなかったりすると、トラブルになりやすいと思います。

来日前は武蔵野ハイダン外国語センターで日本語だけでなく、日本文化やマナー、コミュニケーションの基礎についても学習しました。実際に来日してから学べることの幅はそれ以上に広く、内容もいっそう実践的だと実感しています。

特に印象的だったのは、監理団体では日本人の先生から授業を受けることに加えて、警察官や弁護士の方々も来て、規則や法律、防火、安全に関する知識、困ったときに警察へ連絡する方法、交通ルール、そして災害への備えや対応について教えてくれることです。あるときは、警察の方々が大勢で来て規則の説明をしてくださり、詳しい資料やチラシもたくさん配ってくれました。

とても丁寧で親切に説明してくださって、私たちが日本で安心して生活し、社会にうまくなじめるように、皆さんがとても熱心にサポートしてくださっていると強く感じました。





あなたへのヒント（１）

Hanさんは、日本へ行く前に知識や心の準備をしていましたが、実際に日本で生活してみると、想像以上に多くの学びや気づきを得たそうです。日本人は静かで慎重な面を持ちながらも、親切で人に対する思いやりや丁寧さを持つ人が多いことがわかります。さらに、電車内でのマナーや接客態度、ルールや法律の丁寧な説明など、日常生活の中で見られる日本人の規律正しさが、整然として文明的な社会を作り上げていると言えるでしょう。こうした点は、私たちが学ぶべきところでもあります。



また、Hanさんが話していた日本でのごみの分別方法や災害への備えなどに関する知識や場面は、「いろどり」という教材にも紹介されています。この教材は、日本での日常生活に必要なコミュニケーション場面を中心に構成されています。例えば、初級2の第15課の「Tips」ではごみの分別に関する基本的な情報が紹介されており、第16課では防災や災害時の会話など、実際の場面を通して学ぶことができます。日本に来たばかりの人にとっては、最初は戸惑うことや慣れないことも多いと思いますが、あらかじめこのような内容に触れておくことで、日本での生活にスムーズに適応し、自信を持って過ごせるようになるのではないかと思います。





あなたへのヒント（２）

生活の日本語を勉強できるサイト



①IRODORI Japanese Online Course

日本の生活場面で必要となる日本語を学べるサイトです。動画やイラスト、音声などが充実しており、ベトナム語解説もあるので一人でも飽きずに勉強できます。

レベル：A1～A2

<https://www.irodori-online.jp/go.jp/>

②ひきだすにほんご Activate Your Japanese !

実践的な日本語コミュニケーション力をアップさせるための多くのヒントを学ぶことができる映像教材です。映像はドラマ仕立てになっているので、楽しみながら学習できます。

レベル：A2～B1

<https://www.hikidasu.jp/go.jp/>



